

大 学 0 2 第 5 4 9 - 2 号

平 成 2 1 年 6 月 1 6 日

文部科学大臣 殿

山梨県大月市長 石井 由己雄

義務教育諸学校等の施設費の国庫負担等に関する法律第12条第4項に基づき、別紙のとおり平成19年度～平成21年度までの施設整備計画を変更しましたので提出します。

## 施設整備計画

都道府県名	山梨県
市町村名	大月市

- 1 計画名称      大月市公立学校等施設整備計画
- 2 計画作成主体      大月市
- 3 計画期間      平成 19 年度 ～                      平成 21 年度

4 域内の公立の義務教育諸学校等施設の整備状況について

①保有校数及び耐震化の状況等(H20.4.1現在)

保有校等	域内全棟数 (a)	(a)のうちS56年以前 に建設された棟(b)					
		耐震診断 実施率	うち耐震性 のある棟	うち耐震性 の無い棟			
小学校            10 校	31 棟	100.0 %	2 棟	17 棟	19 棟	3 棟	3 棟
中学校            4 校	13 棟	100.0 %	0 棟	3 棟	3 棟	0 棟	3 棟
高等学校        1 校	3 棟	100.0 %	0 棟	3 棟	- 棟	- 棟	- 棟
特別支援学校   - 校	- 棟	- %	- 棟	- 棟	- 棟	- 棟	- 棟
幼稚園           - 校	- 棟	- %	- 棟	- 棟	- 棟	- 棟	- 棟
学校給食施設							
単独校調理場   - 箇所							
共同調理場    1 箇所							
スポーツ施設							
学校水泳プール   14 箇所							
学校武道場       - 箇所							
社会体育施設     - 箇所							

②その他、特記すべき状況・課題

本市は、平成21年4月1日現在15校(非木造校舎14校、木造校舎小学校1校)が義務教育を担っているが、少子化の進行による児童・生徒の減少が急速に進行し、各校の教育環境の維持が困難となっており、学校規模及び配置の編成が喫緊の課題となっている。平成18年度に小学校5校、中学校2校への学校適正配置実施計画を策定し、平成27年度末の計画完了の予定で、既に平成19年度末には3校(小学校2校、中学校1校)平成20年度末には2校(小学校2校)を適正配置し、現在、順次計画を進めているところである。

5 公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する目標について

①耐震性の確保を図る整備

猿橋小学校屋内運動場については、学校適正配置実施計画により、統合校として今後も長期間学校施設として使用する予定であり、当該施設は築後42年(当初計画時)が経過し老朽化が著しく耐力度調査(2822点)の結果も芳しくない事から新增改築事業を行い、耐震化及び施設整備の充実を図ることとする。(平成20年度事業完了)  
 また、鳥沢小学校屋内運動場についても、同じく学校適正配置実施計画により、統合校として今後も長期間学校施設として使用する予定であり、当該施設は築後45年が経過し老朽化が著しく耐震診断(Is値=0.12)の結果も芳しくない事から新增改築事業を行い、耐震化及び施設整備の充実を図ることとする。  
 更に、七保小学校屋内運動場については、学校適正配置実施計画により統合した学校で今後も長期間学校施設として使用する予定であり、当該施設は旧七保中学校から移管を受け築後30年が経過し老朽化が著しく耐震診断(Is値=0.16)の結果も芳しくない事から改築事業を行い、耐震化及び施設整備の充実を図ることとする。

(目標耐震化率の設定)

学校区分	耐震性の無い棟		計画期間中に耐震化を図る棟数			耐震化事業実施による耐震化率の目標(%)		
	うち、Is値0.3未満等の棟数		うち補強	うち改築	(現状)	→	(目標)	
小学校	17棟	3棟	2棟	0棟	2棟	45.2	→	51.6
中学校	3棟	0棟	0棟	0棟	0棟	76.9	→	76.9
高等学校	3棟	0棟	0棟	0棟	0棟	0.0	→	0.0
特別支援学校	-棟	-棟	-棟	-棟	-棟	-	→	-
幼稚園	-棟	-棟	-棟	-棟	-棟	-	→	-

②防犯対策など安全性の確保を図る整備

該当なし

③教育環境の質的な向上を図る整備

学校適正配置実施計画により、瀬戸小学校、上和田小学校2校の七保小学校への統合による適正配置が平成20年度末に予定されているところであるが、現七保小学校校舎は昭和42年に建設された耐震性のない建物であるため、平成14年度に大規模改造(地震補強)及び新增築を実施し平成19年度末に統合による閉校となった、旧七保中学校校舎を小学校に適合させるための整備をしそこに移転することにより、教育環境の質的な向上を図るとともに耐震性の確保も図ることとする。(平成20年度事業完了)

④施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

猿橋小学校プールは、昭和42年に建設され老朽化が著しい事から、猿橋小学校新增改築事業の全体計画においてで、平成19年度から2ヶ年の計画で、学校教育におけるスポーツ振興のための施設整備の充実を図るため改築を行う。(平成20年度事業完了)

6 5の目標を達成するために必要な整備事業について

※(様式2、3)

7 5の目標に対して行う事後評価について

計画期間経過後に、5の目標の達成度合いを精査し、評価結果等を当市のホームページ等で公表する。

様式2

整備事業の内容(総括票)

整備区分・内容	事業数	事業全体における 全工事費(千円) 【負担金事業を含む】			備考
			うち、 対象内 実工事費 (交付金の算定対象実 工事費)	うち、 対象外 実工事費	
① 耐震性の確保を図る整備 改築	4	893,755	554,247	190,771	
② 防犯対策など安全性の確保を図る整備					
③ 教育環境の質的な向上を図る整備 大規模改造	1	34,650	25,006	9,643	
④ 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備 学校水泳プール(屋外)	2	①に含む	148,735	①に含む	
小計	7		727,988		
⑤その他目標達成のために必要な事業 及び法第3条第1項各号に規定する負担事業 小屋	2	190,771	156,126	34,645	
小計	2		156,126		
合計	9		(※) 884,114		

(※)様式3と一致すること。

様式3

整備事業の内容(学校ごと)

学校名	整備区分	事業番号	事業名	建物区分	構造区分	事業全体面積等 (㎡、箇所等)		事業全体における 工事費(千円) 【負担金事業を含む】			計画期間に おける各事 業の予定年 度	耐震化棟数(棟)				契約日 (予定日)	竣工 (予定日)	備考
						うち、 対象内 面積等 (交付金の算 定対象面積 等)	うち、 対象外 面積等	うち、 対象内 突工事費 (交付金の算定対 象突工事費)	うち、 対象外 突工事費	耐力度 4,500点 以下		Is値0.3 未満	Is値0.3 ~ Is値0.4 未満	Is値0.4 以上				
猿橋小学校(Ⅰ期工事)	①	0201	危険改築	屋	RS		190		52,208		19当初					H20年3月31日		
猿橋小学校(Ⅱ期工事)	①	0201	危険改築	屋	RS	1,005	286	528		78,313	20当初	1			H19年9月18日	H20年10月27日		
猿橋小学校(Ⅰ期工事)	④	0301	学校水泳プール(屋外)	-	-		121		59,494		19当初					H20年3月31日		
猿橋小学校(Ⅱ期工事)	④	0301	学校水泳プール(屋外)	-	-	303		0	89,241		20当初					H20年10月27日		
七保小学校	③	0605	大規模改造(教育内容)	校	R	1,175	473	701	34,650	25,006	9,643				H20年8月8日	H20年12月15日	教育方法等	
鳥沢小学校	①	0201	危険改築	屋	S	870	753	117	261,711	226,516	35,195		1		H21年7月	H21年3月 (H21年3月)		
七保小学校	①	0201	危険改築	屋	S	653	653	0	197,210	197,210	0		1		H22年1月	H22年3月 (H22年1月)		
猿橋小学校	⑤	0102	小屋	屋	RS	528	442	86	155,576	120,931	34,645							平成19年度国庫負担事業(国債)
鳥沢小学校	⑤	0102	小屋	屋	S	117	117	0	35,195	35,195	0							平成21年度申請予定国庫負担事業
3校							3,216		(※) 884,114				3	0	0	0		

(※)様式2と一致すること。